令和3年度の都市圏ビジョン懇談会での意見に係る対応状況について

第1回懇談会（R4.2.15）におけるご意見一覧

資料2

番号	意見の概要	対応状況
1	都市圏ビジョンの事業においてコロナ影響を受けている事業については目標値の再設定を検討しないか。（※特に観光事業）	現時点では目標値の再設定は実施しておりません。ただし、各施策においてコロナ影響を反映した取組を行っております。特にコロナの影響を受けております観光課の事例を挙げますと、令和4～6年を対象期間とし、「盛岡市観光推進計画ポストコロナ時代を見据えたアクションプラン」を策定しております。
2	配偶者暴力相談支援センター広域連携事業について、現在KPIの指標は相談件数であるが、より実態を測るため、活動指標ではなく、成果を読み取れるような指標を設定する必要がある。（解決率、相談員の労働環境など）	現時点ではKPIにおける指標は見直しておりません。配偶者暴力相談について、何をもって解決とするか判断が難しいことが要因となります。
3	圏域市町の連携による企業誘致の推進について目標値の再設定が必要。（R3にて目標達成しているため）	目標値について、広域市町と協議し、再設定中となります。
4	エコツーリズムの振興事業において、目標値の見直しならびにHP閲覧者のフォロー状況についても調査を実施してほしい。	関係各課と再調整中となります。まずはホームページの準備を進めてまいります。
5	教育旅行誘致事業については、上昇目標へ見直しを検討しないか。	コロナ影響もあり、一時的に増加している状況であるため、上昇指標へ見直しておりません。学校数自体が減少傾向にあるため、現状数がマイナスとならないよう各市町と連携し事業を進めてまいります。
6	観光事業において、県外からの来訪者を増加させたいのであれば、観光客入込数から県内在住者を除くべきでは。	当該ビジョンにおいては県内外の増減把握を目的としているため、測定指標の条件を変更しておりません。ただし、社会情勢に応じて、条件設定の見直しを検討したく考えております。
7	首長懇談会の内容が分かりにくい。HPでの情報発信など検討してほしい。	御意見を踏まえ、適時適切な情報発信に努めてまいります。